



※定住外国人子ども奨学金ニュースレターWeb版は個人情報などの都合上、内容を一部変更しています。

2012年度イベント参加報告

今年も例年通り5月～7月にかけて、神戸まつり、灘チャレンジ、丸五ナイト屋台の3つのイベントに出展しました。

最初は、5月20日(日)に神戸まつりに出展しました。神戸まつりでは、ここ数年お祭り大通りとサンバストリートが交わる付近のテントに模擬店を出させていただいています。人通りが多く、にぎやかな場所で、模擬店の食べ物・飲み物を購入してくださる方がとても多いです。メニューは鶏からあげ、フランクフルト、揚げ餃子、ベトナム揚げ春巻き、チヂミ、缶ビール、お茶などと販売しました。奨学生も5名参加し、お祭りの雰囲気を楽しみながら調理や販売を手伝ってくれました。

模擬店では、奨学金のパネルと大きな募金箱を設置し、PRにも努めています。今年は大學生のグループが興味を持ってくれ、活動内容や背景について熱心に聴いていってくれました。このようなきっかけで多くの人にご理解・ご協力を頂けるようになればと思います。

次に6月3日(日)に灘チャレンジで模擬店とフリーマーケットに参加しました。灘チャレンジは、神戸大学震災救援隊という学生サークルと灘地域の人が毎年この時期に開催している地域イベントです。当日は、朝から小雨のパラつくあいにくの空模様でしたが、昼前から持ち直し、準備した食べ物(メニューはほぼ神戸まつりと同じ)を全て売り切ることができました。この日も奨学生が7名参加して、調理・販売を手伝ってくれたばかりでなく、2期生(卒業生)のAくんが、飛び入りで応援に来てくれ、スタッフを喜ばせてくれました。フリーマーケットは、甲南女子大学の学生さんが、運営して、準備物を完売、というすばらしい働きをしてくれました。

最後に7月20日(金)に丸五ナイト屋台に出店しました。丸五ナイト屋台は、長田区の丸五市場で毎年6月～10月の第3金曜日の夜に市場の店に他の店が加わって夜店を出し、アジアの屋台の雰囲気を楽しんでもらおうというイベントです。腰を落ち着けてエスニック料理やB級グルメを楽しめるので、年々うわさを聞きつけた人達で賑わいを見せています。出店が夜なので、奨学生には参加してもらわず、スタッフのみで運営しています。メニューはチヂミ、枝豆、えびせんと飲み物です。夜のゆっくりした食事なので、マッコリやチャミスル(韓国焼酎)を多目に準備して販売します。この日も準備した食べ物・飲み物を全て売り切ることができました。

3つのイベントで多くの売上げを上げることができ、それらを奨学金原資に充てるできています。イベント参加は、秋～初冬にかけても予定があります、お時間ありましたらぜひお立ち寄りください。

(事務局ボランティア K.K)

奨学生からのメッセージ

今回は、「今、頑張っていること」というテーマで、夏休み前に奨学生に作文を書いてもらいました。それぞれの写真は、夏休みに外国にルーツを持つ子どもの学習支援や高齢者施設でボランティアしてもらった時の様子です。

Hさん (3期生)

日本に来てもうすぐ四年になりますが、振り返って、日本に来たばかりの自分と全く違っていません。当初言葉も分からず、学校に行ってもクラスメートとも喋れずにずっと一人ぼっちでいました。ですが、その時一生懸命日本語を勉強しながら、一年後の高校受験の勉強をしました。幸い、市立高校に入りました。

今はもっと日本語が分かってきて、友達もいっぱいいます。日本人の価値観、考え方、社会の仕組みもわかってきて、不自由がないように生活しています。四年前はこんな自分を想像もしていませんでした。

今、高校三年生で大学受験を控えています。日本語を頑張ってたよかったです。そのおかげで、学校の先生に教えられなくても用語の多い数学、物理、化学の教科書を読んで理解することが出来ます。入試に向けて学力を伸ばさないといけません。僕は理系ですが英語が一番得意です。英語の文章を理解するのに、英語の感覚、つまり慣れが必要だと思い、高2の時、沢山英語長文を読んでいました。そうやって力を伸ばしてきましたが、限界があります。読むスピードが遅かったです。そこで、文章を読む時に、作者が何を伝えるためにこれを書いたのかを考えるように意識すると、文章全部読まなくても問題が解けるようになり、スピードがすごく上がりました。

数学は公式を理解し、それを使って問題を解くだけだと思っていましたが、なかなか学力が伸びませんでした。今はそれに加えて、復習をして問題作者が何をほしがっているのか考え、数式の意味を読みとる訓練をしています。

理科は数学と違って、問題文が長く煩雑で自然現象の基本法則を理解し、式に置き換える力の他に国語力も要求されますので、沢山問題を解いて正確に読み取る力をつけたいと思います。

四年間やってきた事が無駄にならないように一生懸命受験勉強を頑張りたいと思います。

Sさん (3期生)

今年の夏は去年と比べたら随分暑くなっています。学校はもう第一学期が終わり、部活も引退で、そろそろ本気の勉強が始まります。7月に学校で保護者会がありました。そのときもちろん、大学の話しか話していません。私の希望校は関西外国語大学のみです。そこへ行くために、この夏は相当勉強しなければならないし、特に英語です。担任の先生は「この夏、しっかり勉強すれば、大丈夫だと思います」と言っていました。それは言われなくても分かっていることですが、「全国の受験生に負けないように頑張る」と答えました。

関西外国語大学についてしっかり調べました。この大学の偏差値は50以上もあり、かなり難しい大学です。受験はいろいろのがあります。学校によって指定校推薦があります。残念ながら、私の学校ではないみたいです。センターより指定校の方は楽であり、一番早く受験できると言われます。でも学校はなかったらしかたないです。普通の公募制推薦はあります。私はそれで勝負しようと思っています。受験科目は英語のみです。リスニングはありますが全部マークの形式で行われます。合格

すれば一番うれしい。もしダメな場合は一般入試とセンター試験しかありません。担任の先生も私はこれで受かったら一番いいんじゃないかと言っていました。もしこれが無理なら、一般も無理と言われました。なぜなら、一般では私の苦手科目の国語が加わってくるから、確率はもっと下がるからです。次はセンターです。私はセンターでは 3 科目を受験します。国語（漢文除き）、英語（リスニング含む）、日本史の 3 科目です。これはちょっと厳しいなと思います。この夏はこの 3 科目のどれをメインにして、集中して勉強するかまだ決めていません。でも一応英語だけで合格できれば一番いいと思います。もし関西外大が無理だった場合も考えないといけないため、私は少しレベルを下げて、大阪国際大学を公募制推薦（併願）で受けようと思っています。その国際コミュニケーション学部もよさそうなので、そこを選びました。しかし、この夏休みは時間を無駄にしないで毎日充実した一日を過ごしたいと思います。

Tさん (3期生)

私が今、頑張っていることは、目の前にある課題を終わらせて、自分に余裕を作り、前に進んで行くことです。そして、もうすぐ迎えようとする受験に精一杯立ち向かうことです。

私の成績は、自分の成績だけれど、人に見せられるほど良い成績ではありません。

何かをやりとげようとしても、ことは上手く行かないのはこの高校三年間で教えられました。もうすぐ、最終進路アンケートがありますが私はいまだに迷っています。迷うのは良いことだけれど迷いすぎは良くない。そのため、この夏休みを大切に大切に一秒一秒過ごしていきたいと思います。

他の受験生に負けずに私も最後の最後までやりとげられるように頑張っていきたいと思います。今は、色んな方々に支えられて、迷惑ばかり掛けている私ですが、その支えを無駄にせず一步一步歩いていきたいと思います。

私の学校では一月に卒業式がありますが、その時、笑って卒業できるように努力したいと思います。そして、少しでも外見だけでなく中身も大人として行動できるように頑張りたいです。それから、迷惑ばかり掛けている人ではなく誰かを助け支えられる人になりたいです。

二学期はあまり成績に入らないけれども、無遅刻無欠席で頑張っていきたいと思います。受験に望めるようにしていきたいです。

Mさん (4期生)

夏休みに入る前にテストがありました。成績が上がった教科と、まだ努力が必要な教科があります。私は英語と国語と理科を頑張りました。特に頑張っているのは英語と国語です。

英語では、単語帳にわからない単語を書いて調べて、寝る前にもう一度読んで単語を覚えています。長文でわからない所も調べてわかるまで勉強しました。その結果 90 点以上をとることができて本当に嬉しかったです。

国語では、一番苦手なのは読解です。質問に答えるのはすごく難しいです。決められた字数で自分の意見をまとめるのはとても難しいです。それを克服するために家で小学校 5 年生の物語を読んで、読解の練習をしています。また、伝記を読んで言葉の意味を調べたり、文章を速く読む練習をしています。今では、前に比べると、速く読むことができるようになりました。

私の目標は日本語能力試験一級と英検二級に合格することです。今、家でも日本語勉強をしています。日本語能力試験の過去問題集をたくさん解いています。今年の十二月に二級に合格するつもりで

す。来年は絶対に一級を合格したいです。

英検の勉強もしています。今はとにかく単語をたくさん勉強しています。英語は少しずつ進めようと思います。

西検（スペイン語検定）も受けようと思っています。スペイン語のどのレベルなのかはわからないので今、問題集の予約をしています。

大学を受験する前にいろんな資格をとりたいと思っています。資格をとったら自分にもっと自信がつくと思います。

私は日本と外国をつなぐ何かの仕事につきたいです。外国に行って日本の文化や考えなどを伝えていけたら世界も変っていくと思います。だから私は日本語を完璧に勉強をして、いろんな外国人と考えを交流させたいと思っています。

Eさん(4期生)

私が今一番頑張っていることはピアノと英語です。

私は小さい頃から音楽が大好きです。私はピアノが一番好きです。ピアノは楽器の中で一番難しいと思います。ピアノは中国にいたときは習いたかったけれど、宿題などで忙しくて、できませんでした。日本に来てからピアノを習い始めました。まだ日本語が上手じゃなかった私は、日本語を勉強しながら、ピアノも習いに行きました。それから半年後に初めてのピアノ発表会にも出席しました。家にピアノがなくあまり練習できなかったことと緊張したため、音を間違えました。

私は今年でピアノを習い始めて四年目になります。今、今年の発表会に向けて「やさしさ」を練習しています。曲はそんなに難しくはありませんが、学校から帰ると疲れているので、ピアノのレッスンに行く直前に練習する日が増えたので、何度も同じところで止まってしまい、先生に注意されました。それからは毎日三十分ピアノを練習するようにしています。ピアノをもっと上手に弾けるようにするためです。

ピアノ以外で、頑張っていることは英語です。私は外国人のきれいな英語の発音が好きです。私もいつかそのような発音で外国人と話をしたいです。話すには英単語と文法が分らないと、話すことができません。私は文法と英単語がとても苦手です。文法の使い分けが難しくてなかなか理解ができません。単語は量が多いので、ノートに書いて、読んで、覚えています。担任の先生には毎日一定の時間で、英語の本を読みながら英単語を覚えるようにすすめられました。私は今年の一月に英検準二級に合格しました。次は英検二級に挑戦したいです。できれば大学在学中に海外に留学したいと思っています。

私はピアノと英語だけは人に負けないように頑張りたいです。

Cさん(4期生)

今、頑張っていることは勉強することです。日本語の勉強だけではありません。学校の他の教科も一生懸命に勉強しています。

日本語の勉強は一週間に一回します。ボランティアの先生と姉と一緒にします。最初、日本語で会話をします。次は、名詞とか動詞などを勉強します。文を読んで、わからない言葉の意味を先生が教えてくれます。それが終わったら、ちょっとだけ関西弁を勉強します。関西弁の勉強は便利だと思います。なぜかといえば、友人たち、クラスメートたちと、関西弁を普通の会話で使っているからです。最後

に漢字の勉強をします。

別の日本語クラスにも参加したいけど時間が合わないから参加できません。ほとんどの日本語のクラスは、平日の夜にしています。私は定時制高校に行っているので参加できません。土日になっている日本語のクラスもあります。とりあえず、時間があれば、自分で勉強します。

この間のテストでほとんどの教科でいい点数をとりました。すごく嬉しかったです。二年生全員の順位で十番ぐらいいまでできました。一年生のときには、二五番ぐらいいでした。だからすごくびっくりしました。二学期もこんな感じでできればいいなと思っています。

最近、数学と地理に興味があります。私は、数学と地理が得意ではありませんが、数字は漢字より簡単と思っていました。先生の教え方もわかりやすいです。一学期の数学の中間テストで一つだけ間違いました。期末テストでも一つだけ間違いました。満点がとりたかったのですが、残念でした。地理の授業中しっかり聞いているとだいたいわかります。いろんな国についても勉強します。テストの前に教科書とファイルを家に持って帰って、できるだけ英語に直します。

8 月 1 日に神戸市で高等学校卒業程度認定試験があります。夏休みの最初の一週目にこの試験のために学校に行って勉強します。現代社会と国語と英語の試験を受けます。試験は難しいと思うけど、頑張ります。いい将来のために、合格をめざして。

〇さん (5 期生)

私が今がんばっていることは、勉強と家の事をうまく両立して、こなすようにすることです。前の中間テストと期末考査の成績がとても悪かったので、そのことを実感してこの夏休みが勝負だと思っています。この夏休みに早く課題を終わらせ、次の実力テストにむけて勉強を計画的に進め、夏休みが終わっても家の事を余裕をもってできるようにしたいと思っています。特に、勉強で理科と数学と英語と国語は看護専門学校の入試に出る教科なので、その 4 教科に力を入れています。

私の将来の夢は看護師になることなので 3 年後、自分が看護師になるための専門学校に入れるように今、その 4 教科をとてがんばっています。私は中学の時から理科と国語が苦手なので、国語と理科は復習をよくします。理科はがんばって暗記をし、国語は日本語なので自分にとってはとてもむずかしいです。国語は連体形や連用形があり、とても似ているのでむずかしいのと、いろいろな言葉がありその意味が難しかったりするのでとても苦手です。そのため、よけいにがんばって勉強をして苦手でなくなりこの 3 年間で好きだと思えるくらいがんばって勉強をします。

私は、中学の時からボランティア活動が好きでしたので、高校へ入ってもボランティア活動をがんばっています。中学のときは毎週学校にあるボランティアに参加したり、姫路城をキレイにするためのボランティアに参加をしたりしていました。ボランティアは楽しくて、手伝っている感じなので私は好きです。この前、学校でボランティアがありました。そのとき大事な用事とかぶってしまい、とても残念な気持ちになりました。私は次の 2 学期からどんなボランティアがあっても行こうと思います。私はほんとうに残念だと思える気持ちになるくらいボランティア活動が好きです。ボランティア活動をがんばることはとてもいいことだと自分でも思っているから、これからはがんばっていきます。

Sさん (5期生)

学校に入る前に、僕は本当に色々な心配事がありました。例えば、授業で先生の話を理解できるかどうか、クラスメートとのコミュニケーションがうまく取れるかどうか、学校の行事に取り組めるかどうかなど、沢山ありました。僕はこんなことを悩みながら、入学しました。

入学したとき、最初は自分の日本語能力に自信がなかったので、黙っていました。でも、一週間ぐらいたったら、色々な人から声をかけてくれました。僕も自信を持って、みんなと話せるようになりました。時にはおかしい日本語を言うてしまうことがあり、みんなにおもしろいと言われて、ちょっと恥かしかつたけれど、一緒に笑ってしまったこともあります。ですから、僕はみんなの話がもっと分かるように、日本語を頑張っています。

一番心配していたことは勉強でした。最初は本当に先生の言うことがあまり分からなくて、困りました。特に古典は全然勉強したことがありませんでした。ですので、授業の後や放課後はよく先生を探しに行きました。そして、先生に色々教えていただき、古典が分かるようになりました。でも、やはり現代社会と家庭はカタカナばかりで、非常に覚えにくいと思いました。覚えにくいからこそ覚えるんだと思いながら、頑張りました。点数はあまり高くなかったけれども、僕にとってはとてもいい点数を取ることができました。

中国では、部活はなかったので、どうしても日本の部活に一度参加してみたいと思っていました。友達と一緒にバスケット部に入部しましたが、僕はもともと運動していなかったので、なかなかうまくできませんでした。でも、入部してから知り合った友達が支えてくれました。僕も頑張りました。しかし、部活が終わり、夜になって、帰宅して、ご飯を食べたら、もうとても疲れて、勉強する気がなくなっていました。期末考査では国語は 45 点しか取れませんでした。母に相談すると、「部活と勉強とのバランスが取れなかったら、部活を辞めたほうがいいよ。」と言われました。母は僕に国公立の大学に行つて欲しいと考えているからです。僕は結局バスケットを辞めることになりました。

あつという間に、一学期が終わりました。うれしいことも悲しいこともありました。でも、変わらない目標は国公立大学へ行きたいということです。ですので、これからも一生懸命頑張つていきたいと思つます。

最後に、奨学金を受けさせていただいて、本当にありがとうございます。よろしくお願ひします。

Nさん (5期生)

今、私は日本で国際科の高等学校に通つています。二年前に初めて日本に来た時に自分ができると思わなかつたことです。自分が日本語をできるようになることでも自信が全くありませんでした。頑張る気もありませんでした。自分の頭の中で「無理」としか思つていなかつたです。

勉強ができない人ではないけれども勉強のことは好きじゃないです。それが大きな問題でした。日本語を話せるようになるためには勉強が必要だつたからです。だけど、好きじゃなくても頑張つて教えてくれた先生たちのお陰で自分も頑張つて日本語を話せるようになりました。

高校生、自分がもう高校生だと信じられないです。少しでも大人になつたかどうか気になります。本当に高校生らしくなつたのでしょうか。私だけではなくて周りの人たちも何か変つたような気がします。自分が成長したから大人たちが私のことを認めるようになったのでしょうか。

日本のことをもっと知つた時にわかつたことは、日本で住むのだとしたら、いろんなことに慣れな

ければならないことです。自分の国との違いが多いけれど、それは言い訳になりません。日本での生活を楽にしたいために、私は一般人を真似するようになりました。

本当の自分がわからなくなりました。自分が全く知らない人になったような気がします。自分が慣れたやり方で生きることによって他人に迷惑をかけることが怖いからです。他人に勘違いされるのは嫌です。

高校でよく聞かれることは「将来の夢」です。自分の将来のことは全然考えていません。自分が他人だから自分の夢のことも知らない。

まずは勉強を頑張ります。そして、自分を探す。それは私が今年、頑張ることです。大人の人から見たら子供らしい考え方だと思われるかもしれませんが、役に立つために自分ができることをしなくてはならないと思います。

家族や友達たちがいるから私がここにいます。私のことを愛している人たちがいるから私がここにいますから自分が生きている。その人たちのために生きて行く。その人たちのために頑張っているいい人になる。それが私が今、頑張っていることです、いい人、将来いい大人になることです。

今回は、夏休みに入った時点で作文を書いてもらい、実行委員による作文指導を行って、再度清書してもらいました。奨学生の国語の勉強、日本語の勉強の一助になれば、との考えです。内容も掘り下げられ、表現も文章らしくなっているかと思います。これからもできるだけこのような方法で作文を書いてもらう予定です。

今年度も引き続き、募金箱設置にご協力いただきありがとうございます！

(順不同、2012 年 9 月 1 日現在)

FMわいわい、(財)神戸国際協力交流センター、神戸映画資料館、ほっとすてーしょん、神戸合同法律事務所、神戸市教職員組合、神戸市教育会館、兵庫県学校厚生会神戸支部、広東料理悠苑、甲南女子大学多文化コミュニケーション学科、(株)浜屋、尼崎市国際交流協会、南あわじ市国際交流協会、高砂市国際交流協会、タンカフェ、ひめじ発世界、神戸 YWCA、ベトナム料理メコン、インド料理チャルテ・チャルテ、南インドカフェダイニング チャルテチャルテ、マルヨネ 4 番館、チャオサイゴン、龍谷大学ボランティアセンター、ブラジリアーノ、民団西宮支部、焼き肉みなみ、韓国商工会議所、NPO 法人フオロ、佐用町商工会議所青年部、元祖とんかつカレーカツヤ

今後も引き続き、募金箱設置をお願いいただける団体・店舗を募集しております！

皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

特別講演会「未来をつなぐ教育力」のお知らせ

日時 12 月 1 日 (土) 13:30 開場 14:00 開演

14:00～14:15 主催者挨拶 定住外国人子ども奨学金実行委員会委員長 野崎志帆

14:15～15:30 **演題 「未来をつなぐ教育力」**

講師 仲野好重 (一般財団法人 人間塾塾長)

参加費：無料

会場：西宮市民会館 中会議室 501 (阪神西宮駅「市役所口」改札北へすぐ)

教育にご関心のある方はぜひご参加ください！ ※内容の詳細については、後日チラシにてご案内いたします。

一般財団法人 人間塾は、「自らの人生を肯定し、苦難を乗り越えていける人間づくり、そして、地域や社会のために惜しみなく働こうとする人材づくりに貢献すること」を設立の精神とする財団です。定住外国人子ども奨学金が、奨学金の支給だけでなく、次世代の目標となるよう奨学生の成長を支援することを目的としている点が当財団から評価され、2012 年度は 100 万円の助成金をいただいています。

～第4回 KOBE カンターピレコンサート開催決定！～



日時 :2012 年 11 月 4 日(日) 13:00 開場 13:30 開演

場所 :西宮プレラホール

チケット代 :前売り 2000 円、当日 2500 円

出演者 :青山秀直(クラリネット)、宮本聖子(ピアノ)

今回は
音楽の季節、
秋の開催です。

奨学資金の寄付を受付中です

ご寄付いただける方は、以下のゆうちょ銀行の口座までお願いいたします。

口座名義：定住外国人子ども奨学金実行委員会

口座番号：

(ゆうちょからの振込の場合) 1 4 3 7 0 8 7 4 5 4 7 7 1

(他行からの振込の場合) 店番 四三八 普通預金 8 7 4 5 4 7 7

問い合わせ先 定住外国人子ども奨学金実行委員会

〒653-0038 神戸市長田区若松町 4-4-10 アスタクエスタ北棟 502

NPO 法人 神戸定住外国人支援センター(KFC) 気付

TEL078-612-2402 FAX078-612-3052

E-mail kfc@social-b.net Web <http://www.social-b.net/kfc/scholarship/>

